

## 情操教育を超えて資質・能力を育てる音楽教育へ 岩井智宏先生（桐蔭学園小学校 音楽科教諭）

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。  
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

(紹介)



岩井智宏  
いわい ともひろ



## 桐蔭学園小学校 教諭（音楽科）

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。

「音楽を通した人間教育」をテーマに様々な研修会、研究会に参加。近年では、イギリス、ハンガリー、アメリカと海外へ渡り日本以外の音楽教育にもふれ、さらなる音楽の可能性を研究している。

日本音楽教育学会、日本教育方法学会会員。



単著『お子様授業をもっとアクティブに! 小学校音楽「常時活動」のアイデア100』（明治図書）、『子どもがもっとアクティブに! 小学校音楽「言葉掛け」のアイデア100』（明治図書）。8月に新刊『トモちゃんの子どもと音楽から学んだ授業づくり』（音楽之友社）など多数。

それではご覧ください



# 情操教育に留まらない、生きる力 につながる音楽教育

桐蔭学園小学校

岩井智宏

# 時代の流れ



- ・高度経済成長時代からVUCA（予測困難）時代
- ・コンテンツ（内容）ベースからコンピテンシー（資質・能力）ベースへ
- ・桐蔭小でも大切にしている6つの資質・能力  
思考力 創造力 思いやり チャレンジ力 メタ認知力 エージェンシー

# 音楽教育を見つめて

- 
- ・感覚↔論理 いったりきたり
  - ★感覚的に気持ちを高揚してくれる音楽
  - ★高揚の先には理由がかくれているかもしれない音楽



# 心の解放（チャレンジ）と安心感（思いやり）が必須な歌唱活動



振り返り（メタ認知）が必須な器楽活動



音楽の要素をベースに創造性（創造力）と思考を結び付ける音楽づくり



# 楽しく知識と考えの思考（思考力）を育てる 鑑賞活動





## 生きる力となる音楽授業を目指したい！

- ★学校教育における音楽はクラス全員での表現が多いからこそ・・
  - ・表現に必要な創造的な思考を大切に多様な考え方の受容
  - ・全員で取り組む活動だからこそそのエージェンシー育成
  - ・音楽は、生きる力となるコンピテンシー（資質・能力）育成の宝庫